

2025 年 9 月 18 日

公益社団法人 北海道観光機構

マーケットニーズにあった観光コンテンツを学ぶ

観光市場活性のための人材育成研修実施と募集のお知らせ

公益社団法人 北海道観光機構では、ポストコロナ時代の北海道観光産業のさらなる活性化を目指し、観光人材の育成に特化した研修会を開催しております。道央、道南、道北、道東の各地域が直面する課題を基にテーマを設定し、課題解決に向けた取り組みを支援。多人数参加型の集約型研修（計 5 回）から、少人数制の派遣型研修（全道で 35 回以上実施予定）まで、従来の枠を超えた新しい形式で展開しています。その中で、集約型研修の日程と詳細が決まりましたので、ご案内させていただきます。

<集約型研修 実施概要>

函館市開催 ナッジ研修 オーバーツーリズム対策

内容：八幡坂のマナー違反をテーマに、「ナッジ」理論を活用した対策を考えることで、そのノウハウを習得する

日時：2025 年 10 月 14 日（火）13：00～16：30

会場：函館市まちづくり交流センター2 階多目的ホール（函館市末広町 4 番 19 号）

講師：NPO 法人北海道行動デザインチーム 理事 阿部 泰己

NPO 法人北海道行動デザインチーム メンバー

札幌市開催 観光基礎ガイディング研修「ブラサトル」から紐解く！ガイドトークのまとめ方

内容：ガイド業務におけるエンターテインメント性や顧客満足度を向上させることを目的とした座学研修・ワークショップ

日時：第 1 回 2025 年 11 月 4 日（火）10：00～15：00

第 2 回 2025 年 11 月 17 日（月）10：00～15：00

会場：札幌エルプラザ 2 階大研修室（札幌市北区北 8 条西 3 丁目）

講師：M's English 代表 馬上 知恵

街歩き研究家、北海道大学工学部都市環境学科客員教諭 和田 哲

釧路市開催 外国人観光客の消費額アップ研修

内容：2025年度の税制改正大綱のポイント解説・インバウンド消費拡大のヒント・クルーズ船観光客購買拡大に向けた意見交換

日時：2025年11月6日(木)11:00～15:00

会場：釧路市観光国際交流センター2階 視聴覚室（釧路市幸町3-3）

講師：一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会 訪日市場チーフアナリスト 神林 淳
一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会北海道支部 鈴木 靖彦

札幌市開催 デスティネーション・マーケティング基礎研修

内容：デスティネーション・マーケティング（DM）の体系と事例を学ぶ。

デスティネーション・マーケティングプラン（DMP）策定のポイントを学ぶ

日時：第1回 2025年11月11日（火）13:00～16:30

第2回 2025年11月27日（木）13:00～16:30

会場：北海道立道民活動センター「かでる2・7」（札幌市中央区北2条西7丁目）

講師：KIRI 北村学際総研所長・元北海道大学大学院 メディア・コミュニケーション研究院教授 北村 倫夫
一般社団法人大雪カムイミントラDMO、一般社団法人千歳観光連盟、株式会社 karch マーケティング担当

【昨年実施写真】



<報道関係の皆様へのお願い>

標記内容について、貴媒体にてご掲載いただけましたら、お手数ですが、事業担当者まで掲載紙面等を共有いただきますと幸いです。

<本件に対するお問い合わせ>

観光人材育成事業（従業員研修）コンソーシアム

（研修によって、一部お問い合わせ先が変わりますので、ご了承ください。）

◆集約型研修について

〔担当会社〕 株式会社ライブ環境計画（コンソーシアム会社）

札幌市中央区北2条西13丁目1-10 3F 担当：鈴木

〔メール〕 hokkaidokanko.jinzai@gmail.com

ナッジ研修 オーバーツーリズム対策

参加無料

2025
10/14
Tue

インバウンド観光客の増加に伴い、一部の観光スポットでマナー違反や交通障害などが発生し、オーバーツーリズムが問題となっています。このような課題に対応し、持続可能な観光を実現するためには、ルールへの順守と行動変容が重要です。行動科学の知見を活用したアプローチ、つまり「ナッジ」を用いた施策が有効です。特に、人々が望ましい選択を自発的に行うよう促す「ナッジ」理論が注目されています。本研修では、八幡坂のマナー違反をテーマに、「ナッジ」理論を活用した対策を考えることで、そのノウハウを習得します。

研修内容

- 11:00～12:00 八幡坂現地視察(希望者のみ)
12:30～ 受付開始
13:00～13:10 現状報告
13:10～13:50 ナッジ理論基礎編
13:50～13:55 [休憩]
13:55～16:00 ワークショップ
①ペルソナ設定
②行動の特定(プロセスマップの作成)
③原因の分析(摩擦/燃料要因の分析)
④ナッジの検討(フレームワーク「EAST」の活用)
16:00～16:30 振り返り



- 日 時 令和7年10月14日(火) 13:00～16:30
場 所 函館市まちづくり交流センター2階多目的ホール
(函館市末広町4番19号)
定 員 先着30名様
(定員になり次第締め切りとさせていただきます)
案 内 先 市町村観光担当・観光協会職員・交通事業者、観光関係事業者等
講 師 NPO法人北海道行動デザインチーム 理事 阿部 泰己
北海道行動デザインチームのデザイナー。チラシなどのグラフィックデザインをはじめ、伴走支援のアウトプットのデザインを監修。本業では北海道胆振総合振興局において中小企業の人材確保を担当し、学生と企業を繋げる取組を行う。
NPO法人北海道行動デザイン チーム”HoBiT”
北海道の有志職員を中心に2020年3月に結成、2024年12月にNPO法人化。「道民が理想の一步を踏み出せる社会を創る」ことをミッションに掲げ、行動デザインの知見の提供・実践・伴走支援を行う道内拠点として活動中



テーマ インバウンドの滞在地侵入対策 in 美瑛町



申込方法

右の二次元バーコードからお申し込みください。
<申込締切> 2025年10月7日(火)まで



2025
11/04
Tue

2025
11/17
Mon

観光基礎ガイディング研修 「ブラサトル」から紐解く！ ガイドトークのまとめ方 参加無料

ガイド業務におけるエンターテインメント性や顧客満足度を向上させることを目的とした座学研修・ワークショップ等から構成される基礎ガイディング研修です。

日	時	第1回 令和7年11月 4日(火) 10:00～15:00(昼休憩有) 第2回 令和7年11月17日(月) 10:00～15:00(昼休憩有)
場	所	札幌エルプラザ4F 大研修室 札幌市北区北8条西3丁目
定	員	第1回、第2回 各50名 計100名様 (定員になり次第締め切りとさせていただきます)

1.「伝わるガイドトークのまとめ方」

ゲストに合わせて、情報を伝えるだけで終わらない、
印象に残るガイドトークの組み立て方と届け方を学びます。

- ① 伝わるガイドトークとは
- ② トークの構成と組み立て方
- ③ ガイドトークの届け方 など

馬上 千恵(もうえ ちえ)

M's English代表

北海道アドベンチャートラベルガイド(スルーガイド第1号認定)

・全国通訳案内士・森林インストラクター

【地球の歩き方】「Guide of the Year 2024」受賞講師



2. 第1回 ブラサトル「狸小路と大通公園」 第2回 ブラサトル「北海道の近代史」

和田 哲(わだ さとる)

街歩き研究家

北海道科学大学工学部 都市環境学科客員教授

3. ワークショップ

参加者は午前中の講義をもとに、自分なりのフリップ(説明用の資料)を作成します。グループごとに講師や他の参加者からのフィードバックや質問に答えながら、60～90秒の模擬ガイドを行います。他の参加者の発表も参考にしながら、フリップを改善します。最後に、自分の知識を使って「伝わるガイドトーク」の表現方法を練習し、現場での対応力を高めます。

申込方法

右の二次元バーコードからお申し込みください。
<申込締切> 各開催日の7日前まで

(当日進行等、詳細は裏面をご覧ください)



◆ お客様に地域の魅力を伝えるため、地域の物語を紐解いて、まとめる力が欠かせません。
初めて訪れるお客様にとって、どのようなことが魅力的に映るのか、地元にいると見失いがちな特徴に焦点を当てて、どのように伝えと興味を持ってもらえるのかを効果的に楽しく、しかも実践的に学びます。

当日の流れ

時 間	項 目	内 容
9:30	受付スタート	
10:00	座学講義1	講義 1 : 馬上 千恵 講師 「伝わるガイドトークのまとめ方」(1回目・2回目共通)
11:00	座学講義2	講義 2 : 和田 哲 講師 第1回 ブラサトル「狸小路と大通公園」 第2回 ブラサトル「北海道の近代史」
12:00~13:00	休 憩	
13:00~14:50	ワークショップ	・ワークショップ 4つのグループに分けて、午前中の講義内容をもとに、参加者同士で「伝わる掴みのまとめ方」を念頭においたガイド内容の意見交換することで、スキルアップを図る。
14:50~	まとめ挨拶	アンケート依頼・他の研修案内
15:00	研修終了	

案 内 先

札幌観光ガイドの会、札幌市観光ボランティア、札幌国際プラザボランティア、札幌市MICE
観光ボランティア、道内観光案内所・道内ボランティアガイドの会、旅行会社添乗員、通訳案内
士ネットワーク 他

講師プロフィール



馬上 千恵(もうえ ちえ) M's English代表
北海道アドベンチャートラベルガイド(スルーガイド第1号認定)
・全国通訳案内士・森林インストラクター

福島県生まれ。帯広畜産大学卒業後、北海道森林管理局に8年間勤務。オーストラリアで英語教授法を学び英語講師となり、2008年より全国通訳案内士として、斜里町などの知床半島、稚内市、厚沢部町などに住んで英語の自然ガイドやインバウンド向けツアー企画など行う。2020年から札幌市拠点。全国のガイド養成講座や英語接客セミナーなどで講師も務めている。
英検1級/TESOL(英語教授法)/WAFAアドバンスレベル/LNTレベル1インストラクター



和田 哲(わだ さとる)
街歩き研究家
北海道科学大学工学部都市環境学科客員教授

1972年札幌市生まれ。市電沿線で電車を毎日見ながら育つ。札幌旭丘高校、日本大学法学部卒業後、広告代理店や地元情報誌「O.tone」編集者を経て独立。古地図や古写真、道路のずれから札幌の歴史をひもとく、雑誌連載やYouTube、講演活動などで発信している。2015年にNHK「ブラタモリ」札幌編で2人目の案内人を務め、現在は地元テレビやHBCラジオ「朝刊さくらい」(毎週金曜日)などに出演中。
著書は「古地図と歩く札幌圏」シリーズ(あるた出版/2020年~)。

【ブラサトル チャンネル】

町歩き研究家・和田哲さんが“ブラブラ”歩きながら、町の新たな魅力や歴史・文化などを再発見するYouTube



外国人観光客 の消費額アップ研修

2025
11/6
Thu

2026年11月に導入予定の免税制度「リファインド方式」と、それに関連する政府内での制度見直しの動きを専門家がわかりやすく解説します。あわせて、短時間滞在でも高い消費が見込まれるクルーズ船観光客・インバウンド客を対象に、購買や飲食を効果的に促すための受入体制、接客対応、売場づくりのポイント、他都市の先進事例も交えながら実践的に学ぶ研修です。

研修内容



第1部(11:00~12:00)

2025年度の税制改正大綱のポイント解説
(オンライン配信も実施します)

第2部(13:00~15:00)

インバウンド消費拡大のヒント

- ①インバウンドの国別ニーズ・嗜好について
- ②インバウンド向けのマーチャндаイジング(陳列・POPなど)
- ③インバウンド向けの接客方法など
- ④クルーズ船観光客購買拡大に向けた意見交換

日 時 令和7年11月6日(木) 11:00~15:00

場 所 釧路市観光国際交流センター2階 視聴覚室
(釧路市幸町3-3)

定 員 リアル開催 先着30名様
(定員になり次第締め切りとさせていただきます)

案 内 先 土産品店・免税店・道の駅関係者・商工団体・自治体クルーズ担当等



【講 師】

神林 淳氏

一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会 訪日市場チーフアナリスト
株式会社USPジャパン チーフプロデューサー
日本百貨店協会 インバウンド推進委員会アドバイザー



【ファシリテーター】

鈴木 靖彦氏

一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会 北海道支部
株式会社ライブ環境計画 常務取締役

申込方法 右の二次元バーコードからお申し込みください。
<申込締切> 2025年10月31日(金)まで



デスティネーション マーケティング基礎研修 【2回開催】

参加無料

2025
11/11
Tue

2025
11/27
Thu

リアル開催

オンライン開催

(第1回目のみ)

北海道内において、多くのDMOがマーケティング人材の育成に関して課題を抱えています。そのため「デスティネーション・マーケティング」に関する基礎研修を実施し、マーケティングスキルの向上を図るとともに、昨年度全道3か所で作成された「デスティネーション・マーケティング・プラン」(簡易試行版)について作成リーダーと課題やポイントについて意見交換します。

研修内容

第1回 デスティネーション・マーケティング(DM)の体系と事例を学ぶ

- ・DMの体系(最新理論・手法、勘所)
- ・DMの海外先進事例

第2回 デスティネーション・マーケティングプラン(DMP)策定のポイントを学ぶ

- ・「DMP作成に向けたナレッジ集」の活用
- ・令和6年度に策定されたDMP(簡易試行版)の事例紹介
＜大雪カムイミントラDMO、千歳観光連盟、株式会社karch(上士幌)＞
- ・質疑応答

日 時 第1回 令和7年11月 11日(火) 13:00～16:30
第2回 令和7年11月27日(木) 13:00～16:30

場 所 北海道立道民活動センター「かでる2・7」
(札幌市中央区北2条西7丁目)
第1回 1070会議室 (第1回研修はオンライン配信も実施)
第2回 730会議室

定 員 先着30名様
(定員になり次第締め切りとさせていただきます)

案 内 先 全道のDMO・観光協会・市町村観光担当者等

【講 師】

北村倫夫

KIRI北村学際総研所長

元北海道大学大学院 メディア・コミュニケーション研究院教授



札幌出身。1981年3月北海道大学経済学部卒。同年4月株式会社野村総合研究所入社。同社では、国際研究部、地域計画研究部、行政システム研究部、地域政策研究部、社会システムコンサルティング部等に所属し、国土・マクロ政策、都市・地域政策、行政・公共経営、地域・事業開発の分野における、国・自治体・民間企業等からの受託調査研究に従事。2017年2月に同社を退職

2017年3月より、北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院教授、2021年4月より特任教授を経て、2023年3月に定年退職。専門は、観光・デスティネーションマーケティング論、地域観光戦略論、パブリックセクター広報論、情報メディア論、キャリア開発論。2024年1月より、KIRI北村学際総研(個人事業)を立上げ現在に至る。

申込方法

右の二次元バーコードからお申し込みください。
＜申込締切＞ 2025年10月31日(金)まで

